

2017年度～ JAF認定審判員概要

◎審判級と役割*

級	「公式競技」に於ける審判分野	「チーム競技」「フライト競技」に於ける審判分野
名誉	(審判実務は行わない)	(審判実務は行わない)
S級	全国大会レベルの主任審判を含む、すべての審判可	すべての審判可
A級	全国大会レベルを除くすべての大会の主任審判/すべての大会の難度、実施、芸術審判/タイム・ライン審判可	すべての審判可
B級	すべての大会の実施、芸術審判/タイム・ライン審判可	すべての審判可(大会レベルにより主任不可)
C級	タイム・ライン審判のみ可	「エアロビック・ダンス部門」および各部門主任審判員を除く審判可

◎資格の新規取得**

希望級	受講の基礎条件	級の取得	開催場所	更新条件/2年毎
名誉	※初回審判員登録より20年を経過したS・A級審判員が自己申請			更新不要
S級	※新規取得制度なし			2年以内に、「審判員中央研修会」または「資格更新研修会」に1回以上参加し、かつJAF公式競技での2回以上の審判活動あるいは大会支援活動を行うこと
A級	受講年4月1日時点で18才以上であり、過去5年間に開催された全日本総合選手権大会日本代表選手選考会シニア部門で優勝・準優勝の実績がある者。	A級合格基準に満たない場合はB級取得またはC級取得(C級合格基準に満たない場合は不合格)	本部開催のみ	
B級	受講年4月1日時点で16才以上であり、かつ以下のいずれかの要件を満たす者。 -日本体育協会公認エアロビック指導者/JAF認定指導者 -県大会のシニア部門に出場経験のある者 -第3版エアロビック検定3級以上保持者 -本部または都道府県連盟が推薦する者	B級合格基準に満たない場合はC級取得(C級合格基準に満たない場合は不合格)	本部開催の他、各都道府県連盟および各登録クラブ	
C級	受講年4月1日時点で16才以上	C級合格基準に満たない場合は不合格		2年以内に、「審判員中央研修会」または「資格更新研修会」に1回以上参加

◎昇級**

希望級	受験の基礎条件(以下のすべての要件を満たすこと)	級の取得	開催場所
S級	受験年4月1日時点で20才以上であり、A級又はB級審判資格認定登録日から通算3年以上(過去5年間に開催された全日本選手権大会シニア部門で優勝・準優勝の実績がある者は、通算2年以上で可)経過し、かつ過去2年以内に、JAF公式競技での審判活動または大会支援活動実績が2回以上あること。	S級合格基準に満たない場合はA級またはB級取得(いずれの級の合格基準にも満たない場合は昇級なし)	本部開催のみ
A級	受験年4月1日時点で18才以上であり、C級又はB級審判資格認定登録日から通算2年以上(過去5年間に開催された全日本選手権大会シニア部門で上位6位までの実績がある者は、1年以上で可)経過し、かつ過去2年以内に、JAF公式競技での審判活動または大会支援活動実績が2回以上あること。	A級合格基準に満たない場合はB級取得(B級合格基準にも満たない場合は昇級なし)	
B級	C級審判資格認定登録日から1年以上経過した者	B級合格基準に満たない場合は昇級なし	本部開催、都道府県連盟および各登録クラブ

*: 選手登録中の審判員は、全日本選手権大会地区大会以上での審判活動はできない。また「スポーツエアロビック(SA)」のフライト部門に出場する場合は、その他SA大会のフライト部門での審判活動はできない。

**： 新規取得/昇級条件にある「大会成績優遇措置」については、いずれも初回受講時のみ適応とする。